

資源権益・安定供給の確保に向けた資源国との 関係強化支援事業

令和6年度概算要求額 **66億円（38億円）**

資源エネルギー庁資源・燃料部資源開発課/貿易経済協力局貿易振興課

資源エネルギー庁資源・燃料部燃料供給基盤整備課

通商政策局中東・アフリカ課

通商政策局ロシア・中央アジア・コーカサス室

事業の内容

事業目的

資源国のニーズに対応して、幅広い分野での協力事業を日本企業等の強みを活かし実施するとともに、資源国に対する日本からの投資促進・事業展開等について支援を行い、資源国との戦略的かつ重層的な関係を構築することにより、日本企業による石油・天然ガスをはじめとする資源の権益の確保や安定供給の確保を実現することを目的とする。

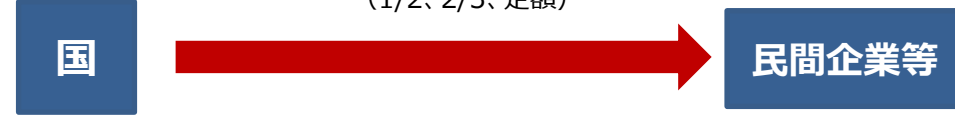
事業概要

資源国や、安定供給の観点から協働すべき国と日本企業等が行う幅広い分野において、F/S、実証、人材育成など協力事業を支援するとともに、資源国に対する我が国企業の投資促進等を行う。特に、中東諸国との関係では、相手国からのニーズが高いソフト面も含めた事業等を継続しつつ、アジア諸国等との関係では、アジア・エネルギー・トランジション・イニシアティブ（AETI）に基づき、LNG・天然ガスやその他の資源の安定的な調達に繋がることを前提として、メタン対策の他、水素やアンモニア、CR燃料、バイオ等の新たな市場とバリューチェーン形成に資する取組を重点的に支援することを念頭に、以下の事業を行う。これにより包括的資源外交を実現する。

- (1) 資源国への産業協力事業
- (2) 資源国への投資促進事業

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）

(1)、(2)補助
(1/2、2/3、定額)



<事業例>

資源国への産業協力事業



人材育成を目的としたインターンシップ受入(UAE)

資源国への投資促進事業



本邦企業のビジネス展開を目的としたフォーラムの開催(サウジ)

成果目標

毎年、10か国以上の資源国において、産業協力等事業や投資等促進事業を実施することを通して、資源国との戦略的かつ重層的な関係の構築し、我が国のエネルギー安定供給を確保する。